

2026年10月 8 日
九州電力株式会社

雪印メグミルク福岡工場で「Enebee(エネビー)DR」を開始します

— 自家発電設備の更なる有効利用と収益機会の創出 —

当社は、雪印メグミルク株式会社（以下「雪印メグミルク」）の福岡工場（福岡市南区）において、自家発電設備を活用した「Enebee DR」（以下「本サービス」）を開始します。

（[Enebee](#)および[Enebee DR](#)については、2026年 5 月20日お知らせ済）

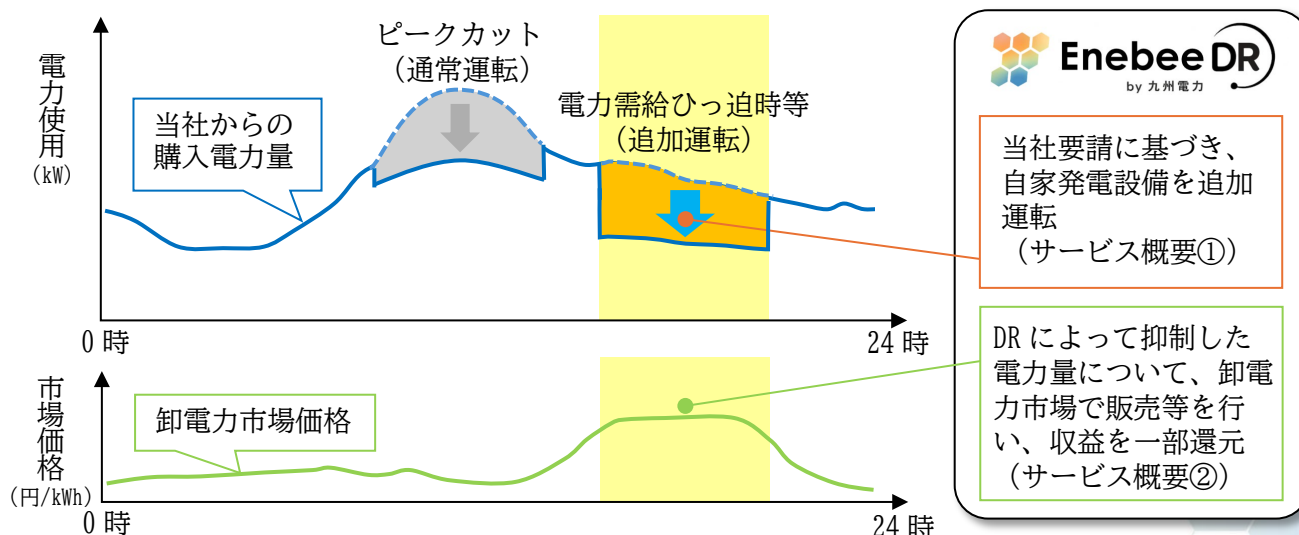
雪印メグミルク福岡工場では、通常は電力使用のピークカットを目的に自家発電設備を運転しています。これに加えて、本サービスでは、以下のデマンドレスポンス（DR）を行い、電力の安定供給に貢献いただくとともに、自家発電設備の更なる有効利用を図ります。

〔本サービスの概要〕

- ① 太陽光発電が減少する夕方の電力需給ひっ迫時等に、当社要請に基づき、自家発電設備を追加運転（DR）
- ② 追加運転（DR）によって抑制した電力量について、当社が卸電力市場で販売等を行い、そこで得られた収益の一部を雪印メグミルクへ還元

近年、エネルギーコストの上昇や電力市場の活用拡大に伴い、お客さまの保有するエネルギー設備の有効利用への期待が高まっています。当社は、「Enebee」を起点に、エネルギー利用の最適なソリューションを提供することで「お客さまにとって一番のパートナー」を目指します。

〔参考〕雪印メグミルク福岡工場における本サービスの利用イメージ



以 上